リモコン取扱説明書

表記について

記号

チェック!!	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

記載内容

このマニュアルでは、特にことわり書きのない場合、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」からの参照先は、「50 音別目次」からの参照先を記載しています。

ソフトウェア名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 または Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
インターネットエクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 4 for NEC
BeatJam	BeatJam for NEC

Microsoft、Windows、および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
SmartVision は、日本電気株式会社の登録商標です。
InterVideo、InterVideo ロゴ、WinDVD は InterVideo,Inc. の商標または登録商標です。
「BeatJam」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

その他、このマニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC＊[1] will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.
NEC＊[1] does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Costomer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

＊１：NEC Corporation, NEC Personal Products,Ltd.

リモコンでできること

リモコンを操作することで、次のようなことができます。

Windows を操作する

パソコンのキーボードやトラックボールなどのポインティングデバイスのかわりに、Windows をリモコンで操作することができます。
トラックボールやキーボードの操作が苦手な方でも、リモコンのボタンで Windows を使うことができます。
詳細は、「Windows を操作する」（p.13）をご覧ください。

テレビ番組を見る、録画／再生する

「SmartVision」というソフトを操作することで、パソコンでテレビ番組を見たり、番組を録画／再生することができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、テレビやビデオデッキを操作する感覚でテレビ番組を楽しめます。
詳細は、「テレビ番組を見る」（p.16）をご覧ください。

DVD-Video を見る

「WinDVD」というソフトを操作することで、DVD-Videoを見ることができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、DVDプレーヤーを操作する感覚で DVD-Video を楽しめます。
詳細は、「DVD-Video を見る」（p.20）をご覧ください。

音楽を聴く

「BeatJam」というソフトを操作することで、音楽 CD やパソコンに格納した音楽ファイルを聴くことができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、CD プレーヤーを操作する感覚で音楽を楽しめます。
詳細は、「音楽を聴く」（p.24）をご覧ください。

インターネットする

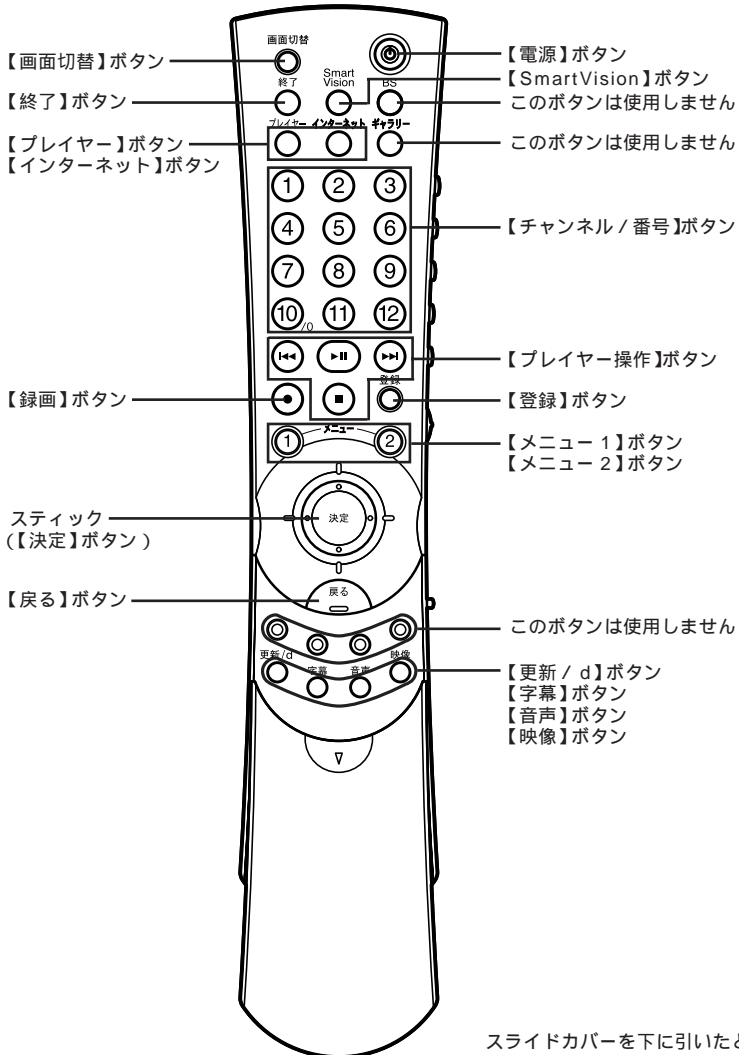
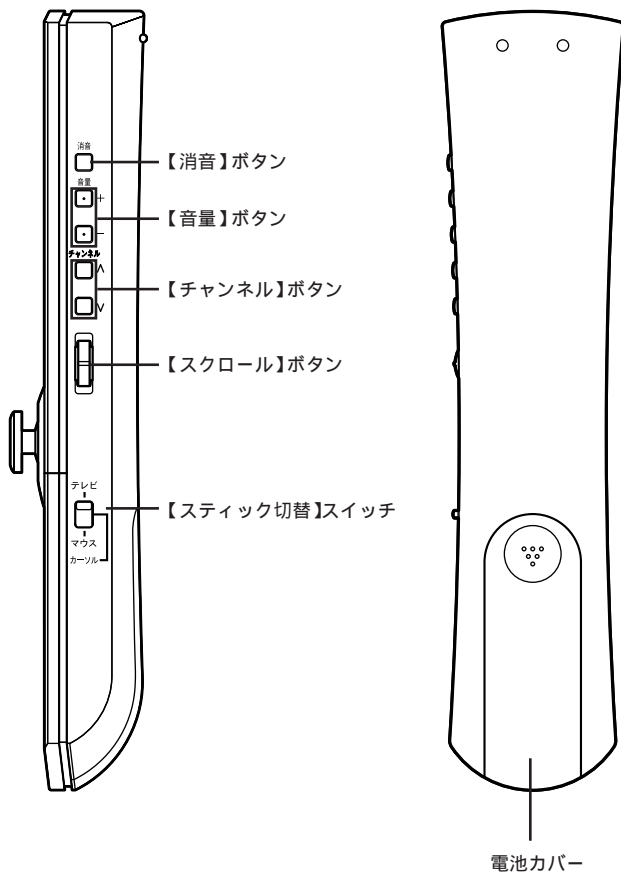
「インターネットエクスプローラ」というソフトを操作することで、リモコンでインターネットをすることができます。
リモコンのボタンで操作できるので、トラックボールやキーボードの操作が苦手な方でもインターネットを楽しめます。
詳細は、「インターネットする」（p.27）をご覧ください。

各部の名称

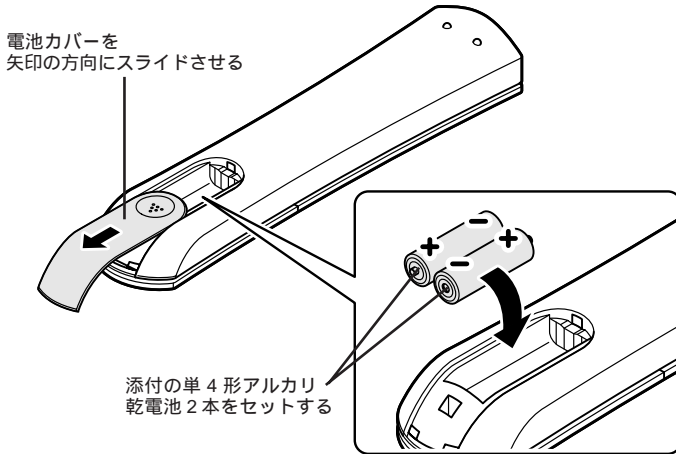
リモコン前面

スライドカバーを下に引いたところ

リモコン右側面／背面

消音
音量
チャンネル
テレビ
マウス
カーソル
【消音】ボタン
【音量】ボタン
【チャンネル】ボタン
【スクロール】ボタン
【スティック切替】スイッチ
電池カバー

操作のまえに

乾電池の入れ方

リモコンを使う前に、乾電池をセットしてください。

チェック!!

- 必ず「単４形アルカリ乾電池」を使用してください。充電池（ニカド電池、ニッケル水素電池など）、マンガン乾電池は使わないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池は混ぜて使わないでください。
- 乾電池を交換するときは、2本とも新しい乾電池に交換してください。
- 古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。
- リモコンの上にものを置かないでください。誤ってボタンが押されたままになり、乾電池の消耗が早くなる場合があります。
- 長い間リモコンを使わないときは、乾電池の液漏れを防ぐため、乾電池を取り出してください。

ご使用の環境や方法にもよりますが、このリモコンの電池寿命は約190時間です。
リモコンでの操作の反応が悪くなったり、まったく利かないようになったときは、乾電池が消耗している場合があります。新しい乾電池に交換してください。

リモコンの操作範囲

リモコン受光部について

リモコンを操作したときに出力されるリモコン信号は、VALUESTAR本体のリモコン受光部にて受信されます。

使用できる範囲

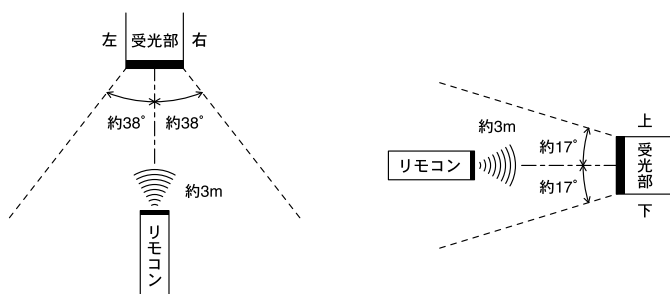
リモコンは、次のことに気をつけて使用してください。

・リモコンと受光部の間には、赤外線をさえぎるような物を置かないでください。

・約3m以内の距離で操作してください。また、受光部に対し、左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。

・赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作の起きないよう、機器の設置場所を変えてください。

・赤外線の出る機器の近くでは、リモコンを使用しないでください。誤動作の原因になります。

・赤外線を利用した他のリモコン装置をパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤動作することがあります。

基本的な操作

操作のしかた

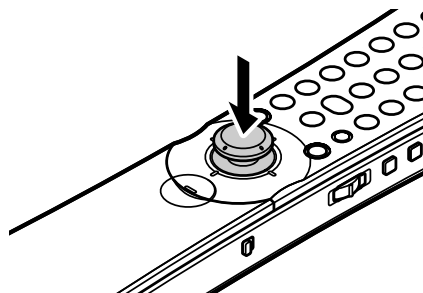
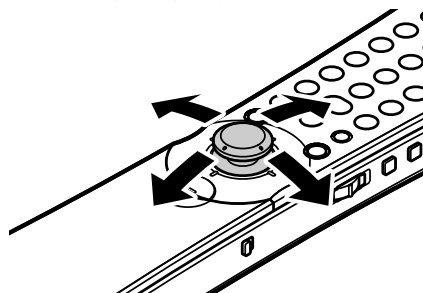
各ボタンは、次のようにして操作してください。
なお、使用するソフトやモード（p.12）により、各ボタンを操作したときの機能が異なりますので、詳しい操作方法については、この後の各内容をご覧ください。

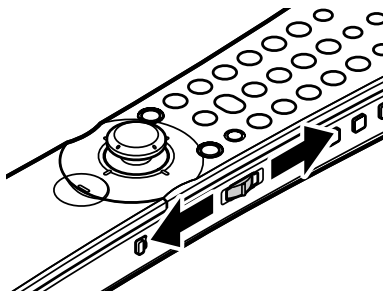
◎ ボタン

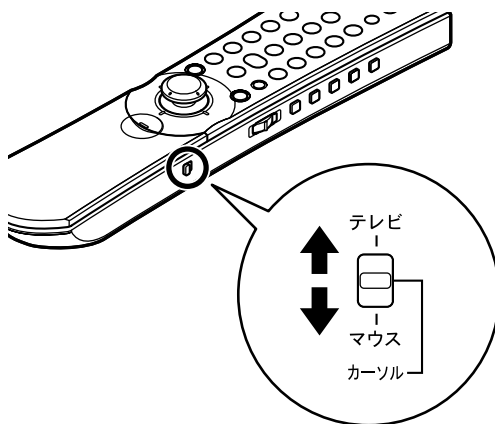
リモコンのボタンを押して操作します。
リモコンのスライドカバーを下に引いて開けると、中にもボタンがあります。

◎ スティック

上下左右に倒したり、中央の位置で押して操作します。

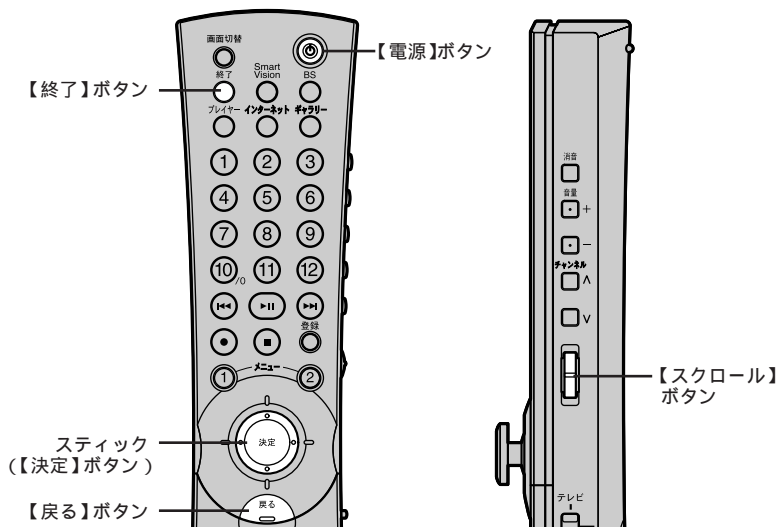
◆ スティックを押す

◆ スティックを矢印の方向に倒す

◎【スクロール】ボタン

上下に倒して操作します。

モードについて

このリモコンには「カーソル」、「マウス」、「テレビ」の 3 つのモードがあります。「テレビ」モードは使用しません。

◎ パソコンの操作をするには

【スティック切替】スイッチを「カーソル」または「マウス」に合わせてください。
詳しい操作方法については、p.13 ～ p.29 の各内容をご覧ください。

Windows を操作する

使用するボタン

Windows を起動／終了する

◎ 起動する

1 【電源】ボタン（⏻）を押す

パソコンの電源が入っていない場合は、パソコンの電源が入り、Windows が起動します。
スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコンが復帰します。

チェック!!

- **パソコンの電源を入れ、Windows が起動している途中で【電源】ボタン（⏻）を押すと、Windows が強制終了されてしまいますので、注意してください。**
- **パソコンの電源を切った直後に再び電源を入れる場合は、パソコンの電源ランプ（⏻）が消えて 5 秒以上たってから電源を入れてください。**

- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【電源】ボタン（⏻）を押して Windows を起動させるとき、Windows のログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windows のログオン画面でパスワードの入力が必要です。**
- **【電源】ボタン（⏻）を使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**
  - **「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする**

◎ 終了する

1　ソフトが起動していない状態で【電源】ボタン（⏻）を押す

Windows が終了し、パソコンの電源が切れます。

チェック!!

ソフトが起動している場合、【終了】ボタンを押すごとにソフトが順次終了します。

トラックボールやキーボードのかわりにリモコンで操作する

◎ トラックボールのかわりに操作する

【スティック切替】スイッチ（p.12）を「マウス」に合わせると、次の操作ができます。

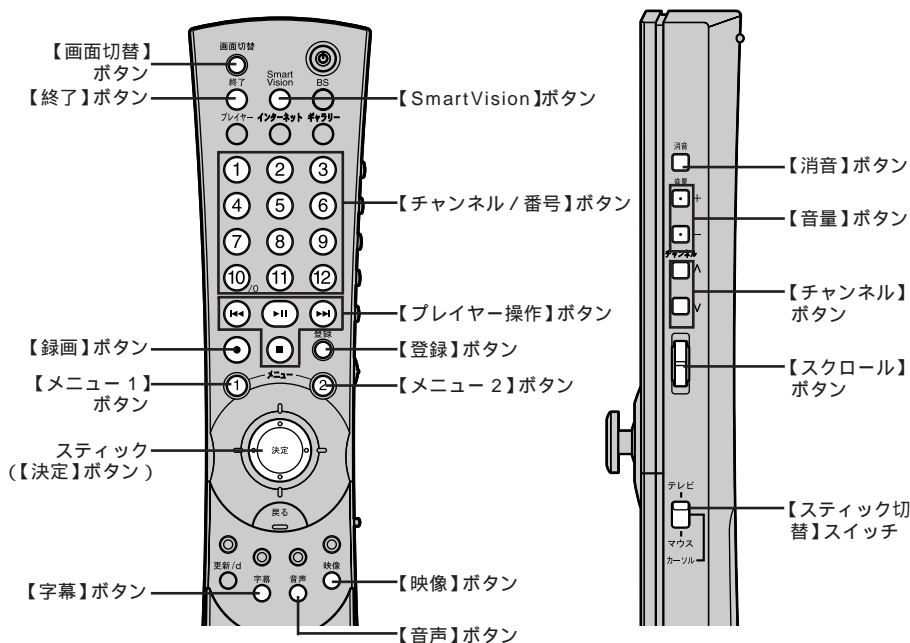
トラックボールでの操作	リモコンでの操作
マウスポインタの移動	スティックを上下左右に倒す
左クリック	スティック（【決定】ボタン）を押す
右クリック	【戻る】ボタンを押す
スクロール（上下左右）	マウスポインタをスクロール領域に移動し、スティック（【決定】ボタン）を押しながら上下左右に倒す
スクロール（上下）	ウィンドウ上でスティック（【決定】ボタン）を押してウィンドウをアクティブにし、【スクロール】ボタンを上または下に倒す

◎ キーボードのかわりに操作する（【Enter】やカーソル移動キーのかわりに操作する）

【スティック切替】スイッチ（p.12）を「カーソル」に合わせると、次の操作ができます。

キーボードでの操作	リモコンでの操作
【Enter】	スティック（【決定】ボタン）を押す
【↑】【↓】【←】【→】	スティックを上下左右に倒す

テレビ番組を見る

テレビを見るときに使用するボタン

SmartVision を起動／終了する

パソコンでテレビを視聴するには「SmartVision」というソフトを使います。

チェック!!

- **テレビを見るには、アンテナ線の接続やチャンネルの設定が必要です。詳しくは『TV モデルガイド』をご覧ください。**
- **SmartVisionをリモコンで操作するときは、【スティック切替】スイッチを「カーソル」に合わせてください（p.12）。**
- **SmartVision使用時はパソコンの処理の負荷が大きくなるため、ほかのソフトをあらかじめ終了しておくことをおすすめします。**

◎ 起動する

1 【SmartVision】ボタンを押す

SmartVision が起動します。

- パソコンの電源が入っていないときに【SmartVision】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、SmartVision が起動します。
  スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、SmartVision が起動します。
- 「本ソフトウェアを～」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックすると、SmartVision が起動します。
- 複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【SmartVision】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windows のログオン画面でパスワードの入力が必要です。
- 【SmartVision】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。
  - 「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

SmartVision が終了します。

参照 SmartVision について→『TV モデルガイド』

SmartVision でのリモコン操作

SmartVision起動時には、リモコンで次のような操作を行うことができます。

◎ 視聴時の操作

機能	リモコンでの操作
チャンネルの切替	•【チャンネル／番号】ボタン（①～⑫）でチャンネル番号を押す •【チャンネル】ボタン（∧∨）を押してチャンネルを切り替える •【登録】ボタンを押してから【チャンネル／番号】ボタン（①～⑩）でチャンネル番号を入力する
音量の調節	•【音量】ボタン（＋－）を押して音量を調節する •【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる
番組表表示／非表示	【メニュー 1】ボタンを押す
VIDEO リスト表示／非表示	【メニュー 2】ボタンを押す
録画開始	【録画】ボタンを押す
通常表示と全画面表示の切替	【画面切替】ボタンを押す
フルスクリーン時の表示切替（ズーム／ワイド／ノーマル）	【映像】ボタンを押す
文字放送の字幕の切替（表示／非表示）	【字幕】ボタンを押す
音声多重放送の音声の切替（主音声／副音声）	【音声】ボタンを押す

◎ タイムシフトモード／録画中／録画番組再生中の操作

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	・スティックを左に倒す ・⏮を長く押す（押し続けると 3、10、50 倍速まで速さが変わります） ・【スクロール】ボタンを上に倒す（倒すたびに 3、10、50 倍速まで速さが変わります）
早送り	・スティックを右に倒す ・⏭を長く押す（押し続けると 3、10、50 倍速まで速さが変わります） ・【スクロール】ボタンを下に倒す（倒すたびに 3、10、50 倍速まで速さが変わります）
再生／一時停止※1	・スティック（【決定】ボタン）を押す ・⏯を押す
停止	⏹を押す
15 秒スキップ※2	⏮ ⏭を押す

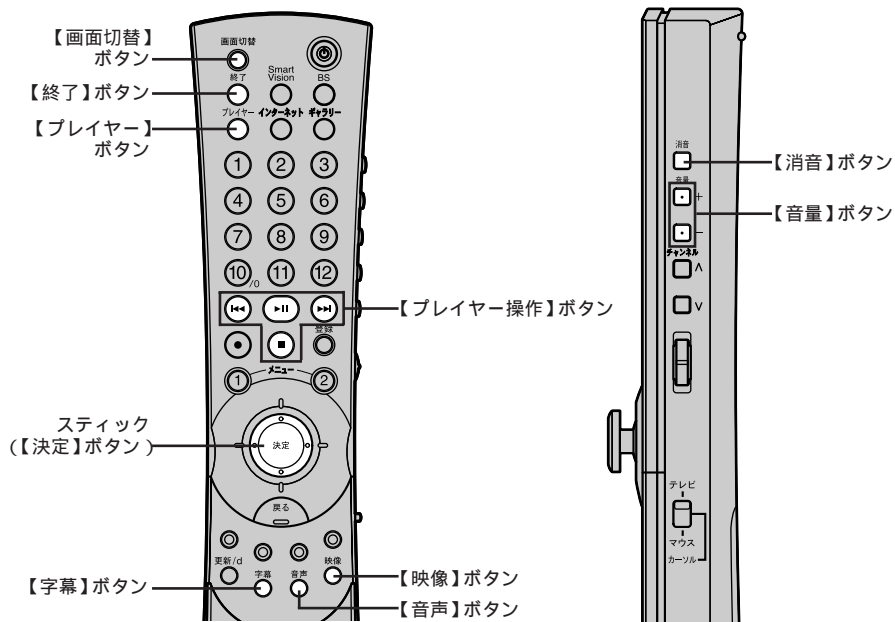
※ 1：録画番組の再生は、【メニュー 2】ボタンを押しスティックの上下で選択してスティック（【決定】ボタン）で指定できます。

※ 2：アドバンストモード画面の「番組情報」、「簡易編集」を選択している場合またはノーマルモード画面の場合に操作できます。番組表を表示している場合は操作できません。

◎ 番組表表示中の操作

機能	リモコンでの操作
番組表の日付変更	⏮ ⏭を押す
番組表のスライド	スティックを上下左右に倒す（時間とチャンネルをスライドすることができます）

DVD-Video を見る

DVD-Video を見るときに使用するボタン

WinDVD を起動／終了する

DVD-Video を再生するには「WinDVD」というソフトを使います。

◎ 起動する

1 **【プレイヤー】ボタンを押す**

「プレーヤー選択」画面が表示されます。

パソコンの電源が入っていないときに【プレイヤー】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、「プレーヤー選択」画面が表示されます。
スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、「プレーヤー選択」画面が表示されます。

2 **スティックで「WinDVD」を選択してスティック（【決定】ボタン）を押す**

WinDVD が起動します。

- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【プレイヤー】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windows のログオン画面でパスワードの入力が必要です。**
- **【プレイヤー】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のページのように設定しておいてください。**

- 「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

WinDVD が終了します。

参照 「WinDVD」について→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

WinDVD でのリモコン操作

WinDVD 起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

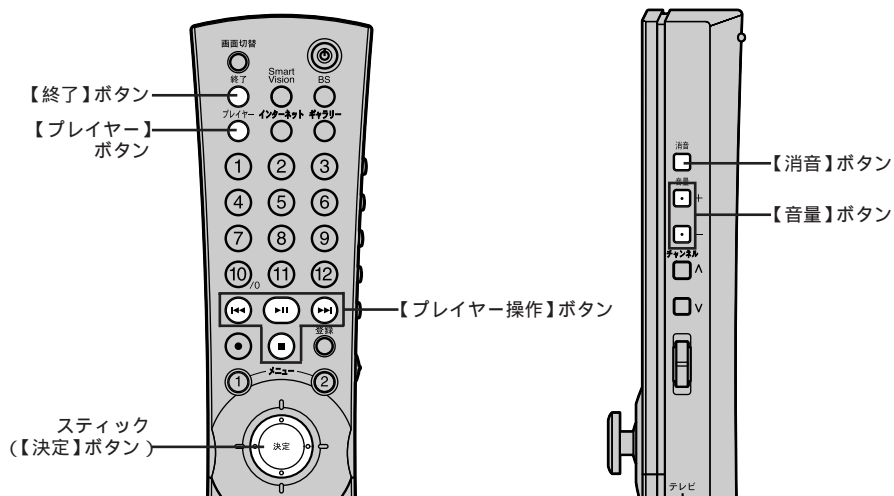
チェック!!

- **DVD-Videoの種類によっては、これらの機能が使用できない場合があります。**
- **DVD-Video のほか、WinDVD で動作する VideoCD などは、リモコンで操作できる場合があります。**
- **DVD-Videoの再生中に、リモコンにて連続で早送りとほぼ同時に巻き戻し／一時停止等の他の操作を実行すると、まれに、早送りのままになってしまう場合があります。**
  このような場合は、もう一度リモコンで早送りか巻き戻しの操作を行うと、早送りを停止することができます。

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	・スティックを左に倒す（カーソルモード） ・⏮を押し続ける 2、10、50 倍速まで速さが変わります
早送り	・スティックを右に倒す（カーソルモード） ・⏭を押し続ける 2、10、50 倍速まで速さが変わります
再生／一時停止	▶IIを押す
停止	■を押す
前のチャプターに戻る※	⏮を 1 回押す
次のチャプターに進む※	⏭を 1 回押す
音量の調節	・【音量】ボタン（＋ー）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞えるようになる
アングルの切替	【映像】ボタンを押す
字幕の切替	【字幕】ボタンを押す
音声の切替	【音声】ボタンを押す
メニューの操作	スティックを上下左右に倒して項目を選択し、スティック（【決定】ボタン）を押して決定
通常表示と全画面表示の切替	【画面切替】ボタンを押す

※ ：【チャンネル／番号】ボタンでチャプター番号を指定できます。

音楽を聴く

音楽を聴くときに使用するボタン

BeatJamを起動／終了する

音楽を聴くには「BeatJam」というソフトを使います。

◎ 起動する

1 【プレイヤー】ボタンを押す

「プレーヤー選択」画面が表示されます。

- **パソコンの電源が入っていないときに【プレイヤー】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、「プレーヤー選択」画面が表示されます。**
  スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、「プレーヤー選択」画面が表示されます。

2 スティックで「BeatJam」を選択してスティック（【決定】ボタン）を押す

BeatJam が起動します。

- **「使用許諾契約の確認」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。**
- **BeatJam [SD Memory Card Option]をインストールしている場合は、「BeatJam のモード切替」画面が表示され、選択されているモードで自動的に起動します。**
  モードを切り替える場合は、BeatJam 起動後に上記画面で行ってください。
- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【プレイヤー】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windows のログオン画面でパスワードの入力が必要です。**
- **【プレイヤー】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**
  - **「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする**

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

BeatJam が終了します。

参照 **「BeatJam」について→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」**

BeatJam でのリモコン操作

BeatJam 起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

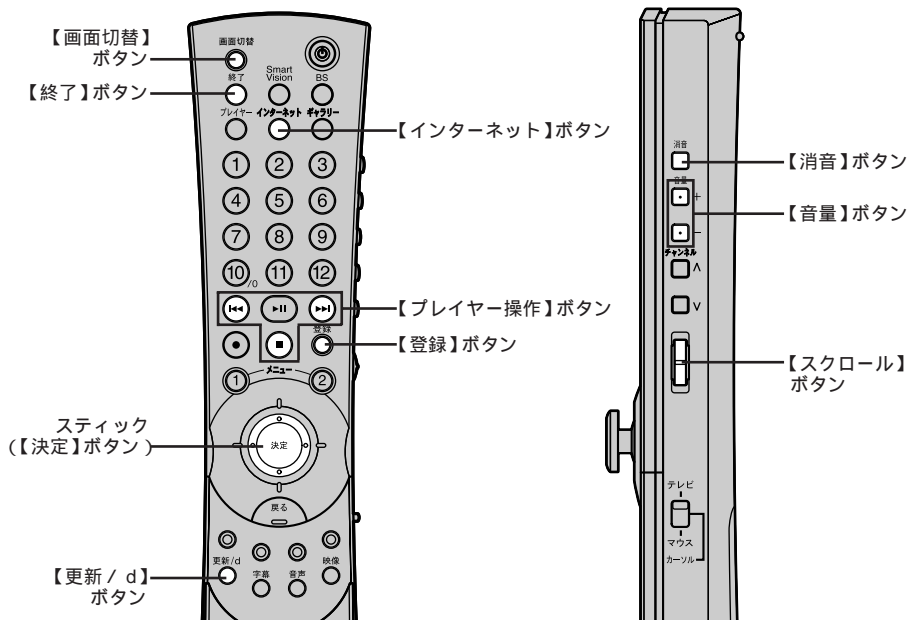
機能	リモコンでの操作
巻き戻し	⏮を押し続ける
早送り	⏭を押し続ける
再生／一時停止※	⏯を押す
停止	■を押す
前のトラックに戻る	⏮を 1 回押す
次のトラックに進む	⏭を 1 回押す
音量の調節	・【音量】ボタン（＋－）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる

※：**BeatJam [SD Memory Card Option]をお使いの場合、音楽 CD を再生中に一時停止することはできません。**

チェック!!

音楽 CD をはじめて再生する場合、CD ドライブのチェックについてのメッセージが表示されます。この場合は「はい」をクリックしてCDドライブのチェックを実行してください。

インターネットする

インターネットするときに使用するボタン

インターネットエクスプローラを起動／終了する

インターネットに接続してホームページを見るには「インターネットエクスプローラ」というソフトを使います。

チェック!!

インターネットに接続してホームページを見るには、電話回線の接続やアクセスポイントの設定が必要です。

◎ 起動する

1 【インターネット】ボタンを押す

インターネットエクスプローラが起動します。

- **パソコンの電源が入っていない状態のときに【インターネット】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、インターネットエクスプローラが起動します。**
  スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、インターネットエクスプローラが起動します。
- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【インターネット】ボタンを押して Windows を起動させるとき、Windows のログオン画面でユーザーを選択する必要があります。**
  また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windows のログオン画面でパスワードの入力が必要です。
- **【インターネット】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**
  - **「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする**

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

インターネットエクスプローラが終了します。

2 画面右下の通知領域のが消えていることを確認する

画面右下の通知領域にが表示されている場合はをクリックし、表示されたウィンドウで「切断」ボタンをクリックしてください。

参照 **インターネットの設定方法について→「ぱそガイド」-「パソコンの設定」-「インターネットの設定」-「新しい接続ウィザード」**

インターネットエクスプローラでのリモコン操作

インターネットエクスプローラ起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

◎ おもな機能

機能	リモコンでの操作
戻る	⏮を押す
進む	⏭を押す
読み込みの中止	■を押す
ページの更新	【更新／ d】ボタンを押す
お気に入りに追加	【登録】ボタンを押す
ウィンドウの上下スクロール	・スティックを上下に倒す（カーソルモード） ・【スクロール】ボタンを上または下に倒す（カーソルモード）
音量の調節	・【音量】ボタン（＋－）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる
ウィンドウのサイズ変更	【画面切替】ボタンを押すとウィンドウの最大化／元のサイズの切り替え

◎「お気に入り」表示時の機能

機能	リモコンでの操作
見たいホームページの選択と表示	スティックを上下に倒してカーソルを移動し、スティック（【決定】ボタン）を押して選択する

困ったときのトラブル解決Q&A

Q リモコンを操作しても反応しない、動きが悪い

A リモコンの【スティック切替】スイッチを正しく設定してください

パソコンを操作する場合はカーソルモードまたはマウスモードに設定してください（p.12）。

A 乾電池が消耗していないかを確認し、乾電池を正しくセットしてください

乾電池の寿命が切れているか、または乾電池が正しくセットされていない可能性があります。
乾電池を正しくセットしなおしてください。正しくセットしても改善されない場合は、新しい乾電池に交換してください。

乾電池のセットのしかた→「乾電池の入れ方」（p.8）

A 受光部に近づけて操作してください

リモコンを操作する場所が受光部から離れすぎていると、正しく動かない場合があります。
受光部に近づけて操作してください。

リモコンの操作範囲について→「使用できる範囲」（p.10）

A 受光部に向けて操作してください

リモコンを操作するときには、リモコン受光部に向けて操作してください。

受光部について→「リモコン受光部について」（p.10）

A リモコンと受光部の間に信号をさえぎるようなものがある

受光部とリモコンの間に信号をさえぎるようなものがあると、信号が届かず、操作できない場合があります。
リモコンと受光部の間には物を置かないでください。

A パソコンがセーフモードになっている

パソコンがセーフモードになっている場合は、リモコンでパソコンを操作することはできません。
Windows を通常のモードで起動して操作してください。

Q BeatJam で音楽を再生中に一時停止できない

A BeatJam [SD Memory Card Option]では、音楽 CD を再生中に一時停止することはできません。

Q リモコンに飲み物をこぼしてしまった

A リモコンを使う前に以下の点を確認してください。

やわらかい素材の乾いた布でふき取ってください。リモコンの内部に水分が入ってしまった場合は、乾電池を取り外し、乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、リモコンで操作ができないなどの不具合がある場合は、121 コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口にご相談ください。詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。

チェック!!

ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取ってもリモコンの内部に糖分などが残り故障することがあります。